

# 山口県感染症発生週報

(第31週:平成24年7月30日～8月5日)

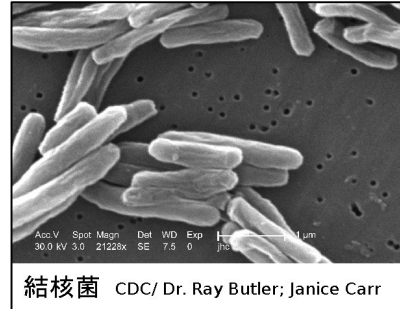
## 1 全数把握感染症

【2類感染症】

◆結核: 第30週追加:4例(下関、岩国2例、山口)。第31週:6例(岩国2例、周南4例)。

※周南4例は特別養護老人ホームにおける集団発生です。詳細はHPをご覧ください。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/201208/022430.html>



## 2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口、長門は他地域と比較して多くみられます。

◆ヘルパンギーナ: 第28週をピークに減少しています。防府と萩は今週警報レベルの終息基準値を下回りました。【警報レベル=長門(5週目)、山口(6週目)、周南(7週目)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	29週	30週	31週	疾患名	29週	30週	31週
インフルエンザ	0	0	1	百日咳	2	1	1
RSウイルス感染症	1	8	5	ヘルパンギーナ	237	208	160
咽頭結膜熱	10	21	11	流行性耳下腺炎	12	32	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	55	82	96	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	144	182	194	流行性角結膜炎	5	5	3
水痘	29	9	21	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	2	7	4	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	13	9	13	マイコプラズマ肺炎	9	12	7
突発性発しん	31	45	64	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
RSウイルス感染症	1	0	4	0	0	0	0	0	0	5
咽頭結膜熱	5	1	0	1	2	2	0	0	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	5	4	14	2	33	2	15	4	96
感染性胃腸炎	34	13	3	62	6	35	26	0	15	194
水痘	3	3	4	5	1	0	5	0	0	21
手足口病	1	0	1	0	0	0	0	2	0	4
伝染性紅斑	2	0	0	7	1	1	1	1	0	13
突発性発しん	19	3	4	13	2	9	9	2	3	64
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ヘルパンギーナ	40	2	0	25	5	28	25	32	3	160
流行性耳下腺炎	2	3	3	3	0	3	0	1	2	17
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	3	0	0	2	1	0	7
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成24年8月14日に追加報告がありましたので一部修正しました。